



南風にのって

倉敷市立倉敷南小学校
学校だより 第3号
令和8年6月30日

1学期も残り3週間となりました。子どもたちが大事に育てているアサガオや野菜がどんどん大きくなり、校舎北のアジサイもきれいな花を咲かせました。

学校行事や各教科の学習など、一人一人がいろいろなことに挑戦して自信をつけ、たくましくなっているのではないかと思います。1学期のまとめをし、自分の成長を感じることができるよう、しっかり支えていきたいと考えています。引き続き、本校の教育活動へのご支援・ご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。



なかよしハッピー旬間

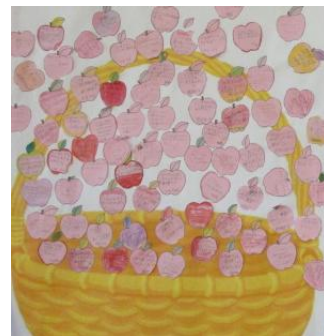
6月1日～12日



ほっこりエピソードと子どもたちの考えた人権標語です。

学級のめあてを考えたり、友達の良さを見つめたりする活動を通して、友達との過ごし方について意識を高め、なかよく生活することができるようになることをねらいとして、様々な取り組みを行いました。

各学級では、標語やポスターを作成したり、「友達にしてもらってうれしかったこと」や「感謝したいこと」をカードに書いて教室前に掲示したりして、自分や友達を大切にしようがんばりました。また、教育相談を



友達にしてもらってうれしかったことなどを書いてはりました。

実施し、教師と子どものふれあいの時間がもてるよう取り組みました。

ご家庭でも、「友達に思いやりをもって接しているか」また「言葉遣いはどうか」などを話題にしていれば幸いです。南っ子みんなの心が温かくなり、優しい気持ちで育っていくことを願っています。

土曜参観日・PTA 人権教育講演会

6月13日

6月の土曜参観日は、防災学習を行っている学級がたくさんありました。「大雨が降ったらどうするか」「地震が起きた時にはどうするか」「避難所に行くときにはどんな物を持っていくか」など、もしもの時に備えた行動を考えていました。

PTA 人権教育講演会では、パラスポーツにも深く関わっておられる畑島紀昭先生からご講演をいただきました。ご自身の経験をもとにした具体的なエピソードを交え、障害を持つ人も持たない人も共生する社会をつくらせていきたいと熱い思いを語ってくださいました。



PTA 人権教育講演会

「障がい者と共に ～父が障害を負ったときから～」

講師：環太平洋大学 畑島 紀昭 先生

みなみ文化祭

6月20日



6月20日(土)に地域主催のみなみ文化祭が開催されました。防災や交通安全、昔遊びなどたくさんのコーナーや展示品があり、当日は子どもから大人まで大勢の人が来場し、大賑わいでした。倉敷南小からは4年生となかよし学級が作品を出品しました。



途中で伊東香織倉敷市長が来場され、子どもたちと歓談する様子も見られました。

子どもたちが地域の方々とふれ合うよい機会となりました。地域の皆様、ありがとうございました。

4年生 山の学習

6月23日、24日

4年生が倉敷市自然の家に山の学習に行ってきました。2日目は雨模様でしたが、美しい山の自然を満喫してきました。4年生にとっては初めての宿泊を伴う行事でしたが、自然の家の生活信条である「規律」「友情」「奉仕」を心に刻み、きまりを守って友達と協力しながら頑張りました。みんな楽しく活動することができ、たくさんの思い出を作ってきました。自然の家で生活する中で、友達を思いやって助け合うこと、最後まで頑張りぬくことなど、多くの学びがありました。今後の学校生活においても、山の学習で学んだことをいかして自覚ある行動をし、より一層成長することと期待しています。高学年に向けての4年生の活躍が楽しみです。



入所式では木をこすって火をおこす採火をしました。苦労して火がおこった時には歓声が上がりました。



ウォークラリーではコマ図をたよりに、グループで協力して歩きました。



焼杉をつくりました。薪を細く割るのも自分たちで頑張りました。火が熱かったです。



由加の山にだんだんと太陽が沈み、辺りが少しずつ暗くなっていきました。キャンプファイヤーで赤々と燃えた火はとてもきれいでした。



暗夜行路では、目隠しをしてロープを手掛かりにゴールを目指します。山の中は斜面や木があり、しかも雨が降っていたので進むのが大変でした。合言葉や仲間の励まして頑張り抜いて、ゴールしたときは、どろんこ！！ 服や靴の汚れは頑張ったあかしです。



初めての宿泊を伴う学習。友達と一緒にご飯を食べたり、寝たりして過ごした2日間。友達との絆がより強くなりました。